

令和3年第3回

おいらせ町議会定例会

会議録第4号

おいらせ町議会 令和3年第3回定例会記録

おいらせ町議会 令和3年第3回定例会記録				
招集年月日	令和3年9月9日(木)			
招集の場所	おいらせ町役場本庁舎議場			
開 会	令和3年9月9日 午後 3時15分 議長宣告			
閉 会	令和3年9月9日 午後 3時27分 議長宣告			
応 招 議 員	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
	1 番	佐々木 勝	2 番	澤 上 勝
	3 番	馬 場 正 治	4 番	澤 上 訓
	5 番	木 村 忠 一	6 番	田 中 正 一
	8 番	平 野 敏 彦	9 番	沼 端 務
	10 番	吉 村 敏 文	11 番	澤 頭 好 孝
	12 番	柏 崎 利 信	13 番	西 館 芳 信
	14 番	松 林 義 光	15 番	檜 山 忠
	16 番	西 館 秀 雄		
不応招議員	なし			
出席議員	15名			
欠席議員	7 番	日野口 和子		
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
	町 長	成 田 隆	副 町 長	小 向 仁 生
	総 務 課 長	西 館 道 幸	政 策 推 進 課 長	柏 崎 勝 徳
	財 政 管 財 課 長	岡 本 啓 一	ま ち づ くり 防 災 課 長	成 田 光 寿
	税 務 課 長	久 保 田 優 治	町 民 課 長	澤 頭 則 光
	保 健 こ ど も 課 長	小 向 正 志	介 護 福 祉 課 長	田 中 淳 也
	農 林 水 産 課 長	三 村 俊 介	商 工 観 光 課 長	柏 崎 和 紀
	地 域 整 備 課 長	栗 嶋 泰 幸	会 計 管 理 者	佐 々 木 拓 仁
	病 院 事 務 長	田 中 貴 重	教 育 委 員 会 教 育 長	松 林 義 一
	学 務 課 長	福 田 輝 雄	社 会 教 育 ・ 体 育 課 長	松 山 公 士
	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	西 館 道 幸	農 業 委 員 会 事 務 局 長	三 村 俊 介
	監 査 委 員	柏 崎 堅 一	監 査 委 員 会 事 務 局 長	赤 坂 千 敏

本会議に職務のため出席した者の職氏名	事務局 長	赤坂千敏	事務局 次長	高橋勝江
	事務局 主幹	木村英樹		
町長提出議案の題目	1 認定第1号	令和2年度おいらせ町一般会計歳入歳出決算認定について		
	2 認定第2号	令和2年度おいらせ町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について		
	3 認定第3号	令和2年度おいらせ町奨学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について		
	4 認定第4号	令和2年度おいらせ町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について		
	5 認定第5号	令和2年度おいらせ町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について		
	6 認定第6号	令和2年度おいらせ町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について		
	7 認定第7号	令和2年度おいらせ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		
	8 認定第8号	令和2年度おいらせ町病院事業会計決算認定について		
	9 陳情第4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出についての審査結果報告		
	10	委員会の閉会中の継続調査申出について（総務文教・産業民生・議会運営委員会・議会広報編集調査特別委員会）		
議員提出議案の題目	11 発議第4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について		
開 議	午後 3時15分			
議 事 日 程	議長は、本日の議事日程を次のとおり報告した。（別添付）			
会議録署名議員の指名	議長は、会議録署名議員に次の2名を指名した。			
	9 番 沼 端 務 議 員			
	1 0 番 吉 村 敏 文 議 員			

議 案 の 経 過		
日 程	発 言 者	発 言 者 の 要 旨
会議成立 開議宣告	事務局長 (赤坂千敏君)	修礼を行いますので、ご起立願います。 礼。ご着席ください。
	西館議長	ただいまの出席議員数は15人です。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。 (開会時刻 午後 3時15分)
	西館議長	なお、7番日野口和子議員は欠席であります。
	西館議長	これより議事に入ります。
	西館議長	日程第1、認定第1号、令和2年度おいらせ町一般会計歳入歳出決算認定についてから、日程第8、認定第8号、令和2年度おいらせ町病院事業会計決算認定についてまで、以上8認定議案を一括議題とします。 お諮りします。 認定第1号から認定第8号までに対する委員長報告は、会議規則第41条第3項の規定によって省略したいと思います。 ご異議ございませんか。
	(議員席)	***なしの声***
	西館議長	異議なしと認めます。 したがって、委員長報告は省略することに決定しました。 これより認定第1号から認定第8号までの8認定議案について、一括して質疑を行います。 質疑ございませんか。
	(議員席)	***なしの声***
	西館議長	なしと認め、質疑を終わります。 これから討論を行います。 討論ありませんか。
	(議員席)	***なしの声***

委員長報告	西館議長	なしと認め、討論を終わります。 これより認定第1号から認定第8号までの8認定議案を一括して採決します。 お諮りします。 本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
	(議員席)	***なしの声***
	西館議長	異議なしと認めます。 よって、認定第1号から認定第8号まで原案のとおり可決されました。
	西館議長	日程第9、陳情第4号、コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出についてを議題といたします。 審査を付託しておりました総務文教常任委員会の委員長から審査が終了した旨の報告がありましたので、委員長より報告を求めます。 委員長、演壇にてお願いします。 総務文教常任委員長。
	4番 (澤上 訓君)	総務文教常任委員会委員長報告をいたします。 陳情第4号、コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出を求める陳情については、総務文教常任委員会に付託されたところであります。 当委員会では、その付託を受けて、去る9月2日に委員会を開催し、その取扱いについて慎重な審査を行いました。 陳情の趣旨は、新型コロナウイルス感染拡大は、変異株の猛威も加わり、国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面しており、地域の実情に応じた行政サービスを持続的に提供していくためには、地方税・地方交付税等の一般財源総額の確保・充実を国会・関係行政庁に対し強く求めるため意見書を提出するものであります。 審査の結果、趣旨に賛同し、当委員会といたしましては採択すべきものと決定いたしました。 以上、総務文教常任委員会委員長の報告といたします。

<p>西館議長</p> <p>(議員席)</p>	<p>総務文教常任委員会委員長の報告が終わりました。</p> <p>本件について、委員長報告は採択であります。</p> <p>この報告について質疑を行います。</p> <p>質疑ありませんか。</p> <p style="text-align: right;">**なしの声**</p>
<p>西館議長</p> <p>(議員席)</p>	<p>なしと認め、本件に対する質疑を終わります。</p> <p>これから討論を行います。</p> <p>討論ありませんか。</p> <p style="text-align: right;">**なしの声**</p>
<p>西館議長</p> <p>(議員席)</p>	<p>なしと認め、討論を終わります。</p> <p>本件に対する委員長の報告は採択です。</p> <p>したがって、原案について採決いたします。</p> <p>陳情第4号は原案のとおり、つまり委員長報告のとおり決定することにご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: right;">**なしの声**</p>
<p>西館議長</p>	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、陳情第4号は原案のとおり可決されました。</p>
<p>西館議長</p> <p>(議員席)</p>	<p>日程第10、委員会の閉会中の継続調査申出についてを議題といたします。</p> <p>議会運営委員長、総務文教常任委員長、産業民生常任委員長及び議会広報編集調査特別委員長から所管事務の調査について、会議規則第75条の規定によって、お手元に配付しました申出書のとおり閉会中の継続調査の申出がありました。</p> <p>お諮りします。</p> <p>各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。</p> <p style="text-align: right;">**なしの声**</p>
<p>西館議長</p>	<p>異議なしと認めます。</p> <p>したがって、各委員長からの申出のとおり閉会中の継続調査とすることに決定しました。</p>
<p>西館議長</p>	<p>先ほど、陳情第4号について採択されましたので、総務文教常任委員会の委員長から、発議第4号、コロナ禍による厳しい財政</p>

<p>提案理由の 説明</p>	<p>(議員席)</p> <p>西館議長</p> <p>西館議長</p> <p>4番 (澤上 訓君)</p>	<p>状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について、委員会発議が提出されました。</p> <p>お諮りいたします。</p> <p>提出されました発議第4号を本日の議事日程に追加し、議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。</p> <p style="text-align: right;">**なしの声**</p> <p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、発議第4号は追加日程第1として議題とすることに決定しました。</p> <p>追加日程第1、発議第4号、コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出についてを議題といたします。</p> <p>提出者であります澤上 訓総務文教常任委員長から提案理由の説明を求めます。</p> <p>委員長、演壇にてお願いします。</p> <p>澤上 訓総務文教常任委員長。</p> <p>発議第4号、コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について、提案理由を申し上げます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いております。この中で、地方財源は、来年度においても財源不足が避けられない厳しい状況に直面しています。</p> <p>このような状況において、地域の実情に応じた行政サービスを持続的に提供していくためには、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実を強く国に求めていくことが不可欠です。</p> <p>このため、全国町村議会議長会におきましても、あらゆる機会に上記趣旨の活動を行っております。</p> <p>よって、政府におかれましては、地方自治体へ十分な財政支援と地方税財源の充実を伴う税制改正を強く要求いたしたく、本案を提案した次第です。</p> <p>なお、意見書案につきましては、お手元に配付のとおりであります。</p>
---------------------	--	--

日程終了の告知		何とぞ趣旨にご賛同の上、原案のとおりご決定くださるようお願い申し上げます。提案理由といたします。
	西館議長	以上で提案理由の説明が終わりました。 これから、質疑を行います。 質疑ありませんか。
	(議員席)	**なしの声**
	西館議長	なしと認め、本件に対する質疑を終わります。 これから討論を行います。 討論ありませんか。
	(議員席)	**なしの声**
	西館議長	なしと認め、討論を終わります。 これから発議第4号について採決いたします。 本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。
	(議員席)	**なしの声**
	西館議長	異議なしと認めます。 よって、本案は原案のとおり可決されました。
	西館議長	以上で、本定例会の会議に付された事件は全て議了いたしました。 お諮りします。 本定例会の会議に付された事件は、全て終了しました。 会議規則第7条の規定によって、本日で閉会したいと思います。 ご異議ありませんか。
	(議員席)	**なしの声**
西館議長	異議なしと認めます。 したがって、本定例会は、本日で閉会することに決定しました。 ここで、町長から発言したい旨の申出がありましたので、これを許します。演壇にてお願いします。 町長。	
町長 (成田 隆君)	閉会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。 令和3年第3回おいらせ町議会定例会におきまして、議員各位	

閉会宣告	西館議長	<p>には、ご多用のところご参集いただき、また提案いたしました全ての議案について議決賜り、厚くお礼申し上げます。</p> <p>例年であれば、百石、下田まつりのはやしの音色が町内に響きわたる季節ですが、昨年に引き続き中止となり、大変残念な思いです。ここ2年は、町の主要なイベントが全て中止となっておりますが、一刻も早い日常を取り戻すため、町職員一丸となりコロナ対策に取り組んでいきます。</p> <p>特に、ワクチン接種については、8月末までに2回の接種を終えた65歳以上の割合が約85%となり、11月末までには対象者の約7割以上の方にワクチンを接種する計画になっています。引き続き、ワクチン接種を希望する方には迅速に対応していきたいと考えております。</p> <p>最後になりますが、日ごとに秋が深まり、朝晩の寒暖差を感じる季節となっております。議員の皆様におかれましては、健康に留意され、ますますのご活躍をご祈念申し上げ、閉会に当たっての挨拶といたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>これで、会議を閉じます。</p> <p>これをもちまして、令和3年第3回おいらせ町議会定例会を閉会いたします。</p> <p>ご苦労さまでございました。</p> <p style="text-align: right;">(閉会時刻 午後 3時27分)</p>
	事務局長 (赤坂千敏君)	<p>修礼を行いますので、ご起立願います。</p> <p>礼。</p>

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

令和 3 年 11 月 18 日

議 長 西 舘 秀 雄

副 議 長 檜 山 忠

署名議員 沼 端 務

署名議員 吉 村 敏 文